

中央大学における新型コロナウイルス 感染拡大防止のお願いと取り組みについて

本学では面接授業開始に伴い、入構するみなさんに以下のような「自己防衛と行動変容」をお願いすると共に、教室・窓口・各種施設等の環境維持に努めています。

「自己防衛と行動変容」のお願い

- 毎日、健康観察（検温記録・体調チェック）をする。
- 発熱、体調不良の場合は登校しない。
- 登校時及び学内ではマスクを着用する。
- 感染対策グッズを携帯する。
- 石けんと流水で、こまめに手を洗う。
- 学内に到着したら、まず手を洗う。
- 食事の前には入念に手を洗う。
- 向かい合って座らない。
- 3密（密閉・密集・密接）を回避する。
- 目・鼻・口から感染するため、触らないように心がける。
- 学内滞在時間は、極力短くする。
- 1～2mの身体的距離を確保する。
- 食事中は一切しゃべらない。食事前後の会話はマスクをつけて。

感染しない、感染させない



教室・窓口・各種施設等の環境維持の取り組み

消毒

- ドアノブ、スイッチ、手すり等の共有部は定期的に清掃・消毒を実施しています。
- 面接授業等で使用する教室は毎日、清掃と机上消毒を実施しています。
- 主な建物内に手指消毒液を設置しています。

換気

窓・扉を開放しての換気と、一部施設を除き外気を取り込みながらの換気（機械換気）を併用しています。
授業終了および休憩時間は、窓・扉を開けての換気にご協力ください。
※換気優先設定のため最適な空調性能を維持できない場合もあります

飛沫対策

窓口に飛沫防止パーテーション・ビニールシート等を設置しています。